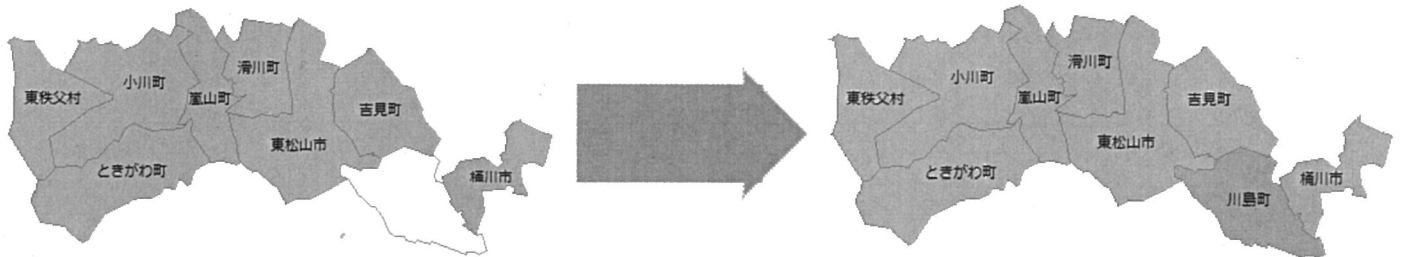


## 川島町の加入について

## ●構成自治体 8市町村→9市町村

(8市町村;東松山市、桶川市、滑川町、嵐山町、小川町、吉見町、ときがわ町、東秩父村)



## ●川島町が中部資源循環組合に加入した場合の予測

## ①処理対象人口、処理対象ごみ量の変化

## 8市町村合計

処理対象人口  
265,549人  
年間ごみ処理量  
55,645t

## 9市町村合計

処理対象人口  
284,894人  
年間ごみ処理量  
62,724t

※中部環境保全組合構成市町の人口 207,277人  
(平成28年3月1日現在 吉見町19,966人、鴻巣市119,224人、北本市68,087人)

## ②焼却炉規模能力の増大に伴う施設建設費用の変化

## 8市町村合計

焼却炉規模  
228t/日  
施設設置費用  
約137億円

## 9市町村合計

焼却炉規模  
257t/日  
施設設置費用  
約155億円

※中部環境保全組合(中部環境センター)の処理能力 240t/日  
※規模及び費用の予測は、ごみ処理基本計画、施設整備構想から算出したものです。  
※ごみ処理量の減量化を進める方針等により、想定費用は変更となる可能性があります。

## 【参考】

さいたま市桜環境センター(平成27年稼働、380t/日)

川越市資源化センター(平成22年稼働、265t/日)